

平成23年第1回  
鳥取県後期高齢者医療広域連合議会定例会  
会議録

開会：平成23年2月21日

閉会：同 日



## もくじ

○ 議事日程	・・・・・・・・ P 1
○ 本日の会議に付した事件	・・・・・・・・ P 1
○ 出席議員	・・・・・・・・ P 1
○ 欠席議員	・・・・・・・・ P 1
○ 説明のため出席した者の職氏名	・・・・・・・・ P 1
○ 職務のため出席した者の職氏名	・・・・・・・・ P 1
○ 開会	・・・・・・・・ P 2
○ 日程第 1 諸般の報告	・・・・・・・・ P 2
○ 日程第 2 議席の指定	・・・・・・・・ P 2
○ 日程第 3 会議録署名議員の指名	・・・・・・・・ P 2
○ 日程第 4 会期の決定	・・・・・・・・ P 2
○ 日程第 5 議長の選挙	・・・・・・・・ P 3
○ 日程第 6 議会運営委員の選任	・・・・・・・・ P 4
○ 日程第 7 議案第 1 号から議案第 5 号 【提案理由説明、質疑、討論、採決】	・・・・・・・・ P 4
○ 日程第 8 選挙管理委員及び補充員の選挙	・・・・・・・・ P 7
○ 日程第 9 議会閉会中の継続調査申し出	・・・・・・・・ P 8
○ 閉会	・・・・・・・・ P 9
○ 署名	・・・・・・・・ P 1 0



平成23年2月21日（月） 午後2時 開議

○ 議事日程

- 日程第1 諸般の報告
- 日程第2 議席の指定
- 日程第3 会議録署名議員の指名
- 日程第4 会期の決定
- 日程第5 議長の選挙
- 日程第6 議会運営委員の選任
- 日程第7 議案第1号「鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について」から議案第5号「平成23年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）」まで  
【提案理由説明・質疑・討論・採決】
- 日程第8 選挙管理委員及び補充員の選挙
- 日程第9 議会閉会中の継続調査申し出

○ 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第9まで議事日程に同じ

○ 出席議員（21名）

- |              |              |              |
|--------------|--------------|--------------|
| 1 番 中西 照典 君  | 2 番 児島 良 君   | 3 番 金谷 洋治 君  |
| 4 番 渡辺 照夫 君  | 5 番 安田 篤 君   | 6 番 福井 康夫 君  |
| 7 番 岡空 研二 君  | 8 番 船田 為久 君  | 10 番 中澤 一博 君 |
| 11 番 森山大四郎 君 | 12 番 牧田 武文 君 | 13 番 寺地 章行 君 |
| 14 番 川本正一郎 君 | 15 番 池田 捷昭 君 | 16 番 橋井 満義 君 |
| 17 番 野口 俊明 君 | 18 番 細田 元教 君 | 19 番 長谷川 盟 君 |
| 20 番 福原 實 君  | 21 番 佐々木秀明 君 | 22 番 越峠恵美子 君 |

○ 欠席議員（1名）

- 9 番 藤原 源市 君

○ 説明のため出席した者の職氏名

広域連合長 竹内 功 副広域連合長 吉田 秀光 事務局長 中尾 康師  
業務課長 宮脇 収

○ 職務のため出席した者の職氏名

書記長 姫村 正仁 書記 三島 直子 書記 杉本 哲也

午後 2 時 開会

## 開 会

### 【牧田武文 副議長】

ただいまから、平成 23 年第 1 回鳥取県後期高齢者医療広域連合議会定例会を開会します。現在の出席議員は 21 人で、定足数に達しておりますので、ただちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

### 日程第 1 諸般の報告

#### 【牧田武文 副議長】

日程第 1、諸般の報告を行います。

まず、議員の異動について報告します。

任期満了により、議員の交代がありました。

新しく選出された議員は、鳥取市議会から中西照典議員、児島良議員、金谷洋治議員が選出されました。また、岩美町議会選出の船木祥一議員から平成 23 年 1 月 26 日付けで辞職願が提出され、同日付で辞職を許可しました。

欠員に伴う岩美町議会選出議員は、平成 23 年 1 月 26 日に岩美町議会において選挙が行われ、船田為久議員が選出されました。

次に、監査委員から報告のありました例月出納検査の結果報告書については、お手元に配付のとおりであります。

以上、諸般の報告を終わります。

### 日程第 2 議席の指定

#### 【牧田武文 副議長】

日程第 2、議席の指定を議題とします。

今回新しく選出された議員の議席は、会議規則第 4 条の規定に基づき、中西照典議員を 1 番に、児島良議員を 2 番に、金谷洋治議員を 3 番に、船田為久議員を 8 番に指定します。

### 日程第 3 会議録署名議員の指名

#### 【牧田武文 副議長】

日程第 3、会議録署名議員の指名を行います。

本定例会中の会議録署名議員は、2 番 児島良議員、13 番 寺地章行議員を指名します。

### 日程第 4 会期の決定

#### 【牧田武文 副議長】

日程第 4、会期の決定を議題とします。

本定例会の会期は、本日 1 日にしたいと思っております。ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

**【牧田武文 副議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、会期は本日 1 日に決定しました。

**日程第 5 議長の選挙**

**【牧田武文 副議長】**

日程第 5、議長の選挙を行います。

現在、議長が欠員となっておりますので、これより、議長の選挙を行います。

お諮りします。選挙の方法については、地方自治法第 118 条第 2 項の規定に基づき、指名推選にしたいと思っております。ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

**【牧田武文 副議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、選挙は指名推選により行うことに決定しました。

お諮りします。指名については、副議長が行うことにしたいと思っております。ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

**【牧田武文 副議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、副議長が指名することに決定しました。

議長に、1 番 中西照典議員を指名します。

ただいま、副議長が指名した中西照典議員を議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

**【牧田武文 副議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、中西照典議員が議長に当選されました。

ただいま議長に当選された中西照典議員が議場におられますので、会議規則第 32 条第 2 項の規定に基づき、当選の告知をいたします。

ここで、議長に当選されました中西照典議員のご挨拶をお願いいたします。

[中西照典 議長 登壇]

**【中西照典 議長】**

ただいま議長にご推挙いただきました中西照典です。本広域連合の議事が、速やかに円滑に進みますよう心を尽くしてまいりますので、議員の皆様におきましてもご協力をよろしくお願いいたします。以上でご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

**【牧田武文 副議長】**

ありがとうございました。  
ここで、議長の職務を交代します。  
中西議長、議長席にお着き願います。

[牧田武文 副議長 退席・中西照典 議長 着席]

**【中西照典 議長】**

議事を続行します。

**日程第6 議会運営委員の選任**

**【中西照典 議長】**

日程第6、議会運営委員の選任を議題とします。  
欠員中の議会運営委員の選任については、委員会条例第4条の規定に基づき、2番 児島良議員を指名したいと思っております。ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

**【中西照典 議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、そのように決定しました。

**日程第7 議案第1号から議案第5号**

**【中西照典 議長】**

日程第7、議案第1号「鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について」から議案第5号「平成23年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計予算」まで、以上5案を一括して議題とします。  
提出者の説明を求めます。竹内広域連合長。

[竹内功 広域連合長 登壇]

**【竹内功 広域連合長】**

議案の説明に先立ち、一言ご挨拶を申し上げます。  
本日は、何かとご多用の中をご参集いただきまして、ありがとうございます。  
議員の皆様方には、平素から当広域連合の運営につきまして、格別のご理解とご協力をいただいておりますことを、厚くお礼申し上げます。  
さて、75歳以上を対象とする後期高齢者医療制度廃止後の「新たな高齢者医療制度」の具体的なあり方を検討してきた、国（厚生労働省）の「高齢者医療制度改革会議」は、昨年（12月20日）、最終とりまとめを行いました。  
最終とりまとめでは、75歳以上の約1,400万人のうち、被用者及び被扶養者の約200万人は被用者保険に、これら以外の約1,200万人は国民健康保険（国保）に加入することが、新制度の基本的な枠組みとして示されました。  
国は、後期高齢者医療制度に代わる新制度について、2013年（平成25年）3月の

施行に向け、通常国会へ法案提出を目指していましたが、新制度（案）に対する与野党や都道府県の反発が強く、新制度への移行時期を1年先送りして、2014年（平成26年）3月とする方針を明らかにしました。

新制度に関しましては、ねじれ国会のなかで、法案成立に向けて、紆余曲折があろうかと思いますが、当広域連合といたしましては、現行の後期高齢者医療制度の円滑かつ安定的な運営に努め、被保険者の皆さんが、安心して適切な医療が受けられるよう、今後も、一層の努力をしてまいります。

最後に、先日（2/4）全国の広域連合の「平成21年度財政状況等」について、速報値が公表され、平成21年度の保険料収納率は、全国平均で99.0%（前年度差+0.25%ポイント）、当県の保険料収納率は99.49%（前年度差+0.20%ポイント）と、島根県の99.62%につき全国で2番目に高い収納率となりました。

今後も県内市町村と連携を密にし、一丸となって制度の円滑な運営に努力してまいりますので、皆様方の更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本日、この議会に提案いたします議案等につきまして、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

議案第1号、「鳥取県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療に関する条例の一部改正について」です。

平成23年度以降においても、平成22年度に実施された、被扶養者であった被保険者の保険料の減額、所得の少ない者に係る均等割額の減額など、保険料の負担軽減措置を継続することとなり、この内容について規定するものです。

この保険料の軽減措置に係る財源については、国から全額補助されることとなっています。

次に、議案第2号、「平成22年度鳥取県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算(第2号)」についてです。

これは、総額116万7千円を減額するもので、派遣元職員給与等の減額、事務局の運営に要する経費等不用額が生ずる見込みのある経費について減額するものです。

議案第3号、「平成22年度鳥取県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)」についてです。

これは、総額7億6,098万8千円を減額するものです。

主なものとしては、22年度の保険給付費の給付見込みにより療養給付費を減額し、23年度の保険料軽減に充てるため、国から交付される「高齢者医療制度円滑運営臨時交付金」を「後期高齢者医療制度臨時特例基金」に積み立てるものです。

一般会計予算」です。

予算規模は、4,799万3千円で、前年度当初予算に比べて、43万円の減、伸び率はマイナス0.89%の予算を計上しております。

歳入の主なものは、市町村からの共通経費負担金で、4,749万1千円を計上しております。

歳出の主なものは、広域連合議会の運営経費として101万7千円、総務課所属の職員5名の人件費及び広域連合の事務局運営に必要な経費など4,647万6千円を計上しております。

次に、議案第5号、「平成23年度鳥取県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会計予算」についてです。

予算規模は、735億993万円で、前年度当初予算に比べて、36億2,239万2千円の増、伸び率は5.18%の予算を計上しております。

これは、被保険者数の伸び、保険給付費の支払実績（20、21年度の実績）から推計した23年度の給付見込みが、22年度当初の見込みを上回ることから保険給付費を増額して計上したことによるものです。

歳入の主なものですが、「市町村支出金」は、市町村からの事務費負担金をはじめ、保険料等負担金、療養給付費負担金で115億6,822万円を計上しております。

「国庫支出金」は、療養給付費負担金、高額医療費負担金、調整交付金など、246億8,634万7千円を計上しております。

「県支出金」は、療養給付費負担金、高額医療費負担金、財政安定化基金交付金など、60億7,191万8千円を計上しております。

「支払基金交付金」は、302億1,817万7千円を計上しております。

「繰入金」は、後期高齢者医療制度臨時特例基金及び医療給付費準備基金からの繰入金で、8億9,015万6千円を計上しております。

次に歳出の主なものについてです。

「総務費」は、業務課所属の人件費、標準システムの管理費、懇話会の運営経費など1億8,596万9千円を計上しております。

「保険給付費」では、療養給付費及び高額療養費、審査支払手数料など、730億2,773万5千円を計上しております。

「保健事業費」は、被保険者に対する健康診査等を行う事業に係る経費で、2億241万3千円です。

一時借入金については、限度額を1億円とするものです。

今回上程いたしております平成23年度一般会計及び後期高齢者医療特別会計予算につきましては、これまでの実績を考慮し、より適正かつ厳正に計上いたしておるところでございます。

被保険者の皆様が安心して医療を受けることができるよう、今後も、より適正な運営や事務執行に心がけてまいりたいと考えております。

以上、提案いたしました議案についてその概要を説明しました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

[竹内功 広域連合長 降壇]

**【中西照典 議長】**

しばらく休憩します。（午後2時17分 休憩）

再 開

**【中西照典 議長】**

ただいまから会議を再開します。（午後3時25分 再開）

**【中西照典 議長】**

議案第1号「鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について」から議案第5号「平成23年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計予算」まで、以上5案を一括して議題とします。

**【中西照典 議長】**

これより質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

(「なし」というものあり)

**【中西照典 議長】**

質疑なしと認めます。お諮りします。5案については、委員会付託を省略したいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

**【中西照典 議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、そのように決定されました。  
これより討論に入ります。  
討論はありませんか。

(「なし」というものあり)

**【中西照典 議長】**

討論なしと認めます。これより議案第1号「鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について」から議案第5号「平成23年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計予算」まで、以上5案を一括して採決します。  
お諮りします。5案について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

**【中西照典 議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、5案は原案のとおり可決されました。

**日程第8 選挙管理委員及び補充員の選挙**

**【中西照典 議長】**

日程第8、鳥取県後期高齢者医療広域連合選挙管理委員及び補充員の選挙を行います。  
お諮りします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定に基づき、指名推選によりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり。)

**【中西照典 議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、選挙は指名推選により行うことに決定しました。  
お諮りします。指名については議長が行うことにしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり。)

**【中西照典 議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、議長が指名することに決定しました。

これより、選挙管理委員会委員について、お手元に配布しております名簿のとおり、議長より指名いたします。

中家洋君、森田辰雄君、浦田昌則君、丸山計信君、以上4名を指名いたします。

お諮りします。ただいま指名いたしました4人を選挙管理委員会の委員の当選人に決めることに、ご異議はありませんか。

(「異議なし」というものあり。)

**【中西照典 議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、ただいま指名いたしました中家洋君、森田辰雄君、浦田昌則君、丸山計信君が選挙管理委員会の委員に当選されました。

次に、選挙管理委員の補充員について、お手元に配布しております名簿のとおり議長より指名をいたします。

なお、補充の順序につきましては、指名の順序によって定めたいと思います。高田清君、大古戸宏君、小原大忍君、金田宏君、以上4人を指名いたします。

お諮りします。ただいま指名いたしました4人を、選挙管理委員会の補充員の当選人に定め、補充員の順序は指名の順序のとおり定めることに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり。)

**【中西照典 議長】**

ご異議なしと認めます。したがって、ただいま指名いたしました高田清君、大古戸宏君、小原大忍君、金田宏君が、選挙管理委員会の補充員に当選され、補充員の順序は、指名の順序のとおりと決定されました。

**日程第9 議会閉会中の継続調査申し出**

**【中西照典 議長】**

日程第9、議会閉会中の継続調査申し出についてを議題とします。

お手元に配付のとおり、議会運営委員長から議会閉会中の継続調査申し出がありました。お諮りします。

議会運営委員長からの申し出のとおり、議会閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」というものあり)

**【中西照典 議長】**

ご異議なしと認めます。したがってそのように決定されました。

## 閉 会

### 【中西照典 議長】

以上で本定例会に付議されました案件の審議は、すべて終了しました。

これで、平成23年第1回鳥取県後期高齢者医療広域連合議会定例会を閉会します。(午後3時30分 閉会)

会議の結果を記載してその相違ないことを証明するためここに署名する。

鳥取県後期高齢者医療広域連合議会議長            中   西   照   典

鳥取県後期高齢者医療広域連合議会副議長        牧   田   武   文

署名議員        児   島   良

署名議員        寺   地   章   行